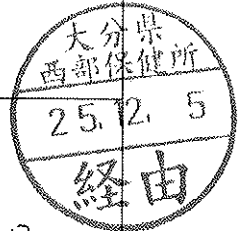


(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成 25 年 12 月 5 日	
都道府県知事 (市長)	殿
提出者 玖珠郡玖珠町大字山下2023-1 住所 氏名 重見 弘道 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	重見 牧場
事業場の所在地	玖珠郡玖珠町大字山下2023-1
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳用牛(育成39頭、初妊18頭、搾乳88頭)
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の尿 : 自ら堆肥化 動物の死体 : 化製場へ委託処理



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長： 廃棄物処理に関する業務全般

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2,000 t	2 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2,000 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(平成24年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,700 t	t
	(これまでに実施した取組) 土壌肥化.		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,500 t	t
	(今後実施する予定の取組) 土壌肥化.		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(平成24年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	300 t	t
	(これまでに実施した取組) 土壌肥化.		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	500 t	t
	(今後実施する予定の取組) 土壌肥化.		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃物の破砕体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 化製場に委託処理		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 化製場へ委託処理		
※事務処理欄			